

目次

1. 概要

- 1-1. あいちサイエンスフェスティバルとは 2
- 1-2. あいちサイエンス・コミュニケーション・ネットワークの連携 2
- 1-3. あいちサイエンスフェスティバル実行委員会 4

2. フェスティバル総括

- 2-1. 夏休みあいちサイエンスフェスティバル 2025 総括 5
- 2-2. あいちサイエンスフェスティバル 2025 総括 6
- 2-3. 全体総括 7
- 2-4. 広報 12

3. 夏休みあいちサイエンスフェスティバル 2025 イベント報告

- 3-1. イベント・講座等 17
- 3-2. 展示会 30

4. あいちサイエンスフェスティバル 2025 イベント報告

- 4-1. @イオンモールナゴヤドーム前 32
- 4-2. @名古屋大学 Common Nexus (ComoNe) 33
- 4-3. @豊橋総合動植物公園 (のんほいパーク) ひだまり交流館 34
- 4-4. @名古屋市科学館「2025年ノーベル賞からみる最新研究講演会」 35

5. 謝辞 36

1. 概要

1-1. あいちサイエンスフェスティバルとは

あいちサイエンスフェスティバルは、愛知県全域および周辺地域で開催する地域科学祭です。この地域にサイエンスやものづくりを気軽に楽しむ文化を育むため、人々の交流と対話の場をつくりだすことを目的に実施しています。名古屋大学が主催し、愛知県および岐阜・三重県の、大学や社会教育施設等による「あいちサイエンス・コミュニケーション・ネットワーク」の連携協力活動として運営しています。

2011年から毎年、10月を中心とした秋にあいちサイエンスフェスティバルを開催してきました。2015年度からは新たに、夏休みにも子ども向けの「夏休みあいちサイエンスフェスティバル」を開催しています。2020年はコロナ禍のため、夏休みあいちサイエンスフェスティバルは中止しましたが、2021年からは夏休みと秋のフェスティバル2回開催を復活しました。

秋のフェスティバルは、今年度から開催方式を大きくリニューアルし、特定の開催日・会場での開催に変更しました。2025年は愛知県内4つの会場で行われました。また、9月、10月、11月は、あいちサイエンス・オータムとしてキャンペーン期間を設けました。

1-2. あいちサイエンス・コミュニケーション・ネットワークの連携

2011～2013年度、独立行政法人科学技術振興機構（JST；現、国立研究開発法人科学技術振興機構）より、科学技術コミュニケーション推進事業「ネットワーク形成地域型」支援を受け、愛知県内の大学・研究所・博物館・科学館等が連携し、「あいちサイエンス・コミュニケーション・ネットワーク」を形成しました。当初11機関からスタートしましたが、徐々に参加機関を増やしています。2026年2月現在、27機関が参加しています。

● あいちサイエンス・コミュニケーション・ネットワーク参加機関

名古屋大学、愛知県、豊橋技術科学大学、名古屋市立大学、名古屋市科学館、名古屋市東山総合公園（東山動植物園）、蒲郡市生命の海科学館、豊橋市自然史博物館、日本モンキーセンター、トヨタ産業技術記念館、宇宙航空研究開発機構名古屋空港飛行研究拠点、自然科学研究機構 基礎生物学研究所、名古屋文理大学、三井住友銀行 SMBC パーク栄、愛知こどもの国、名古屋市鶴舞中央図書館、三重県総合博物館、名古屋工業大学、中部大学、公益財団法人 科学技術交流財団、愛知教育大学、サイエンスワールド（岐阜県先端科学技術体験センター）、名古屋市港防災センター、愛知学長懇話会、名古屋文理大学短期大学部、自然科学研究機構生命創成探究センター、株式会社サイエンス・クリエイト

以上、27機関（2026年2月現在）

ネットワークでは、あいちサイエンスフェスティバルを象徴イベントとしながら、年間を通じて、講師派遣やコンテンツ交流等の連携活動をおこなっています。また、ネットワーク機関のサイエンスイベントを集約して情報提供するホームページを通年運用し、サイエンスイベント情報を掲載したメールマガジンを毎週読者に送信しています。さらに、X（旧ツイッター）によるイベント情報発信もおこなっています。



- HP <https://aichi-science.jp>



- X（旧ツイッター） <https://twitter.com/AichiScienceFes>



- フェイスブック <https://www.facebook.com/AichiScienceFestival2014>



- YouTube チャンネル
<https://www.youtube.com/channel/UCDOy8hI9nAejPU4IWmlFI6w>

1-3. あいちサイエンスフェスティバル実行委員会

● あいちサイエンスフェスティバル実行委員会名簿（2026年2月現在）

参加機関名	実行委員の所属・役職等	実行委員
名古屋大学 (学術研究・産学官連携推進本部 企画・プロジェクト推進部門)	あいちサイエンス・コミュニケーション・ネットワーク事務局 部門長 / 主幹URA URA URA 事務員	成 玖美 丸山 恵 坪井 知恵 山下 容子
愛知県	経済産業局産業部産業科学技術課 主査 主事	城山 大知 木村 心音
	愛知県図書館 資料支援課広域グループ	鳥居 純子
豊橋技術科学大学	総務課 広報・地域連携室 室長 総務課 広報・地域連携室 地域連携係	柴田 珠子 原田 夏来
名古屋市立大学	社会連携センター長・学長補佐（社会貢献） 経営企画部 企画課 課長補佐 主事	吉永 和加 宅見 洋祐 柴田 恵助
名古屋市科学館	学芸課学芸係 学芸員	山田 厚輔
名古屋市東山総合公園（東山動植物園）	管理課 管理グループ・東山動物園 指導衛生グループ兼務 主事	伊藤 守
蒲郡市生命の海科学館	館長 学芸員	山中 敦子 高井 茉樹
豊橋市自然史博物館	学芸専門員	安井 謙介
日本モンキーセンター	学術部 教育課 エデュケーター	高野 智
トヨタ産業技術記念館	学芸企画グループ シニアアドバイザー	早川 喜三郎 坂井 雅子
宇宙航空研究開発機構 名古屋空港飛行研究拠点		溝部 和宏
自然科学研究機構 基礎生物学研究所	広報室 RMC 准教授	倉田 智子
名古屋文理大学	地域連携センター	飯沼 陽子
名古屋文理大学短期大学部		
三井住友銀行 SMBC パーク栄	企画運営 ((株)大広)	松井 成之
愛知こどもの国	イベント事業課	嶋崎 徹
名古屋市鶴舞中央図書館	奉仕課奉仕第二係 司書	和田 彩子 柴田 わかな 篠田 昌受
三重県総合博物館	経営戦略広報課 学芸員	中村 千恵
名古屋工業大学	産学官金連携機構 教授	矢野 卓真
中部大学	超伝導・持続可能エネルギー研究センター 教授 国際・地域連携部 地域連携課 課長	井上 徳之 出口 良太
科学技術交流財団	総務部総務課	河合 のり子
愛知教育大学	科学・ものづくり教育推進センター 教授 地域連携課 地域連携係 主任	児玉 康一 柘植 貴史
サイエンスワールド	利用促進課	和田 沙欧里
名古屋市港防災センター		與後 朱美
愛知学長懇話会	事務局（名古屋大学総務部総務課 係長）	脇田 英里
自然科学研究機構 生命創成探究センター	研究力強化戦略室 特任助教/広報担当	柁根 美佳
株式会社サイエンス・クリエイト	事業推進部 部長	鈴木 元紀

● 2025年度 実行委員会開催日

第1回 2025年6月11日（木）15:30～16:30 Zoom オンラインミーティング

第2回 2026年3月 5日（木）13:30～14:30（予定）Zoom オンラインミーティング

2. フェスティバル総括

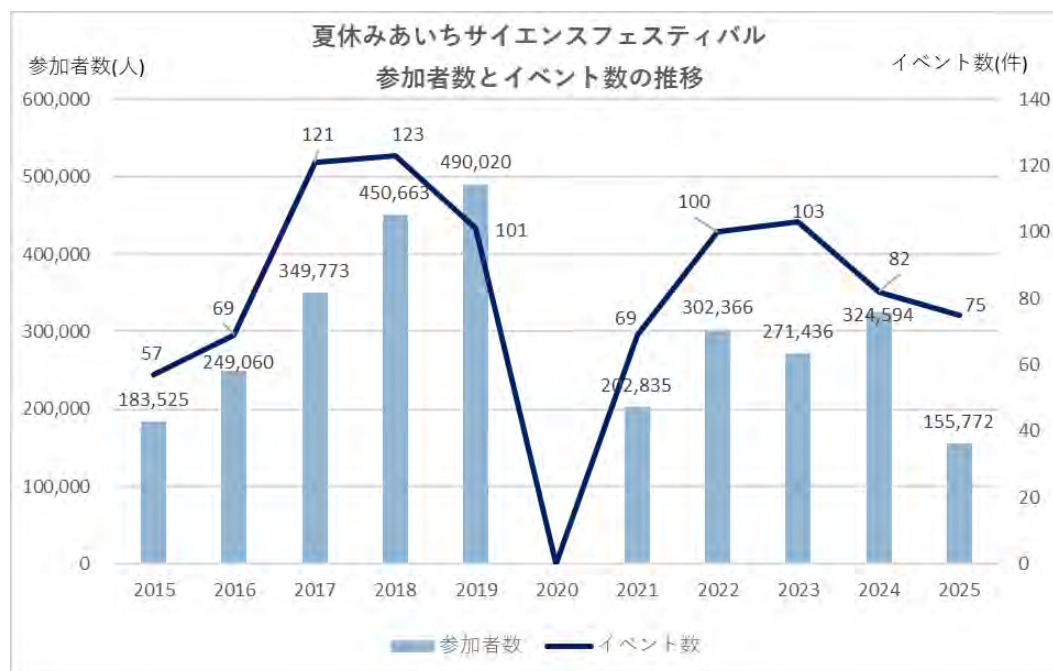
2-1. 夏休みあいちサイエンスフェスティバル 2025 総括

- 会期：2025年7月19日（土）～8月31日（日）
- 主催：名古屋大学
- 共催：愛知県
- 協力：あいちサイエンス・コミュニケーション・ネットワーク
- 後援：愛知県教育委員会、名古屋市、名古屋市教育委員会、豊橋市教育委員会、蒲郡市教育委員会、国立研究開発法人科学技術振興機構、全国科学博物館協議会、中京テレビ放送

夏休みあいちサイエンスフェスティバル 2025 に参加いただいた参加者とイベント数は、以下のとおりです。

- 参加者数：155,772人（昨年度実績 324,594人） * 集計不能イベントを除く
うち、単発（開催期間3日間以内）イベント：6,538人（昨年度実績 6,876人）
長期（開催期間4日間以上）イベント：149,234人（昨年度実績 317,718人）
- イベント数：75（昨年度実績 82）

夏休みあいちサイエンスフェスティバル 2011 からの参加者数とイベント数の推移は以下のとおりです。



	2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022	2023	2024	2025
参加者数	183,525	249,060	349,773	450,663	490,020	中止	202,835	302,366	271,436	324,594	155,772
イベント数	57	69	121	123	101	中止	69	100	103	82	75

今年度の参加者数は、昨年度の約半数でした。長期イベントの参加者数が例年より少ないことが主な要因です。今後は夏休みの特別展等を登録いただけるよう、各機関に協力依頼を呼びかけるほか、SNS での周知にも力を入れたいと考えます。

2-2. あいちサイエンスフェスティバル 2025 総括

- 会期：2025年10月5日（日）、11月15日（土）、11月29日（土）、12月7日（日）
- 主催：名古屋大学
- 共催：愛知県
- 協力：あいちサイエンス・コミュニケーション・ネットワーク
- 後援：愛知県教育委員会、名古屋市、名古屋市教育委員会、豊橋市教育委員会、蒲郡市教育委員会、国立研究開発法人科学技術振興機構、全国科学博物館協議会、中京テレビ放送

今年度から開催方法を大きくリニューアルし、以下の通り、1日ずつ、4会場での開催としました。

- 10月5日（日）「集まれ！未来の科学者たち」
【会場】イオンモールナゴヤドーム前
【主催】名古屋大学学術研究・産学官連携推進本部 【協力】愛知県
- 11月15日（土）「あいちサイエンスフェスティバル@ComoNe」
【会場】名古屋大学 Common Nexus
【主催】名古屋大学学術研究・産学官連携推進本部
- 11月29日（土）「トークセッション 「いのちの記録：飼育動物が残す科学への贈りもの」」
【会場】豊橋総合動植物公園
【主催】豊橋総合動植物公園
- 12月7日（日）「2025年ノーベル賞からみる最新研究講演会」
【会場】名古屋市科学館
【主催】愛知県、名古屋市、名古屋大学

あいちサイエンスフェスティバル 2025に参加いただいた参加者とイベント数は、以下のとおりです。開催方法リニューアルにより、イベント数と参加者数が大きく減少することは織り込み済みでしたが、各イベントへの集客をもう少し伸ばす余地はあったと思います。

- 参加者数：580人（昨年度実績 221,793人）
うち、単発（開催期間3日間以内）イベント：580人（昨年度実績 17,166人）
長期（開催期間4日間以上）イベント：-人（昨年度実績 204,627人）
- イベント数：4（昨年度実績 98）

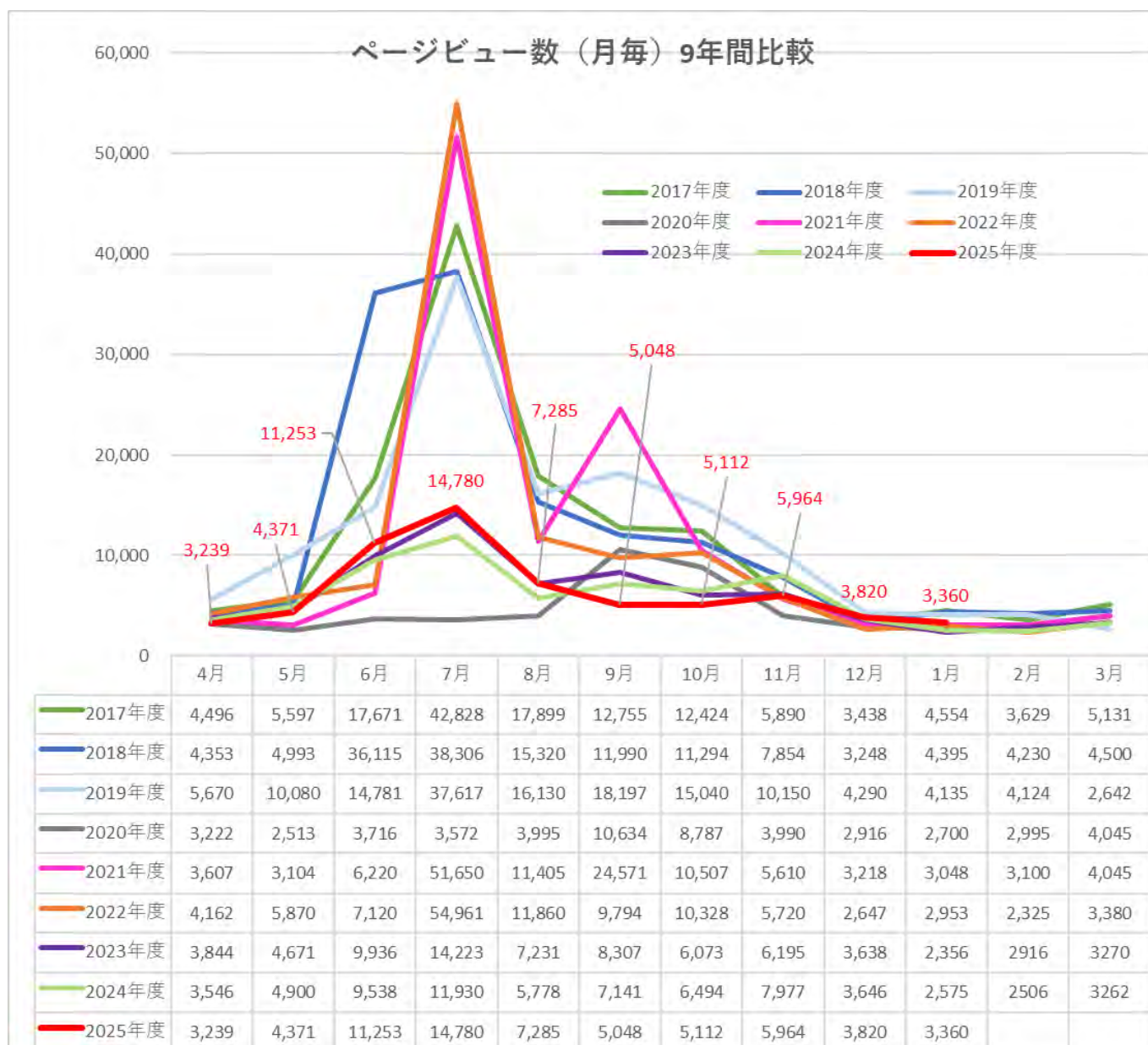
今年もあいちサイエンスフェスティバルでは、SDGs 実現に取り組むため、各開発目標に関連したイベントには、あいちサイエンスフェスティバル@ComoNeのチラシに目標アイコンを付けました。

2-3. 全体総括

夏休みあいちサイエンスフェスティバル 2025 と、あいちサイエンスフェスティバル 2025 の参加者数とイベント数の合計は、以下のとおりです。

- 参加者数：156,352 人（昨年度実績 546,387 人）* 集計不能イベントを除く
- イベント数：79（昨年度実績 180）

あいちサイエンス・コミュニケーション・ネットワーク Web の閲覧数の9年間比較は以下の通りです。

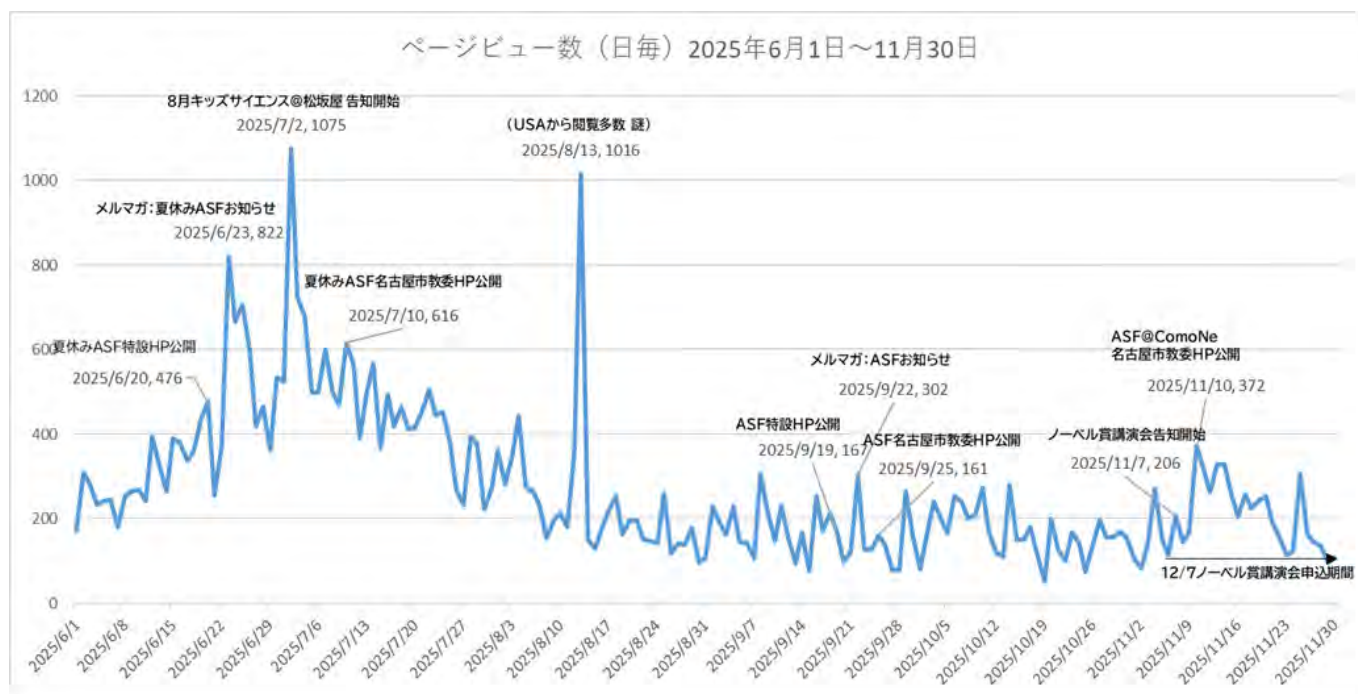


2023 年度以降、閲覧傾向は似通っていますが、秋のフェスティバルリニューアルの影響か、9 月～11 月の閲覧数が減少しました。この期間は「あいちサイエンス・オータム」と題したキャンペーン期間として、Web にバナーを掲載し、SNS にハッシュタグを付けて発信しましたが、あまり効果がなかったようです。この時期の閲覧数が回復するよう、検討が必要です。

また以下に、2025 年 6 月から 11 月までの日毎のページビュー数を示します。夏休み前においては、夏休みフェスティバルの特設 HP を公開した日や、メルマガで告知をした日、名古屋市教育委員会 HP に掲載された日などにビュー数が伸びていることがわかります。最も多かったのは 8 月のキッズサイエンス@松坂屋の告知開始日で、夏休みイベントとして高い関心を得たようです。

尚、8 月 13 日にビュー数が不自然に増加しています。アメリカからの閲覧が多く、ボット（クローラー）によるアクセスか、海外アカウントにリンクされたなどの理由が考えられますが、詳細は不明です。

「あいちサイエンス・オータム」期間においては、メルマガ発行に合わせた周期的な変動があるものの、ビュー数の大きな伸びは見られませんでした。11 月中は比較的ビュー数が高いまま推移する傾向がみられましたが、あいちサイエンスフェスティバル@ComoNe の告知が名古屋市教育委員会 HP に掲載されたことや、あいちサイエンスフェスティバル「2025 年ノーベル賞からみる最新研究講演会」の申込期間だったことが影響していると思われます。



一方で、情報入手経路として SNS の力も大きいことから、今後は SNS の閲覧分析もしながら、効果的な情報発信を検討したいと思います。参考として、あいちサイエンスフェスティバル 2025 の4つのイベントのポストアクティビティは以下の通りでした。

10/5 集まれ！未来の科学者たち インプレッション：295

あいちサイエンスフェスティバル @AichiScienceFes · 2025年9月11日

集まれ！未来の科学者たち
@イオンモールナゴヤドーム前・サウスコート

★10/5(日) 10:00～16:00
参加費無料、申込不要

親子で工作に挑戦！お気軽にご参加ください♪
「#宇宙人のたまご」を作ってみよう
動く!?回る!?かんたん モーター作り
#あいちサイエンス・オータム
aichi-science.jp/event/detail.h...



🗨️ 3 ❤️ 2 📊 295 📄 1

11/15 あいちサイエンスフェスティバル @ComoNe インプレッション：725

あいちサイエンスフェスティ... @AichiScienceFes... · 2025年10月15日

あいちサイエンスフェスティバル2025@ComoNe

★11/15(土) 12:00～17:00
どなたでも、参加費無料、一部事前申込優先

#サイエンストーク #液体窒素の実験ショー
#かがくもののづくりの絵本広場
#東海国立大学機構CommonNexus
#あいちサイエンス・オータム
aichi-science.jp/event/detail.h...



🗨️ 7 ❤️ 5 📊 725 📄 1

11/29 トークセッション 「いのちの記録」 インプレッション：357

あいちサイエンスフェスティ... @AichiScienceFes... · 2025年11月25日

トークセッション「いのちの記録：飼育動物が残す科学への贈りもの」
@豊橋総合動植物公園 (のんほいパーク)

★11/29(土) 10:00～11:30
参加料無料 (入園料と駐車料金は別途必要)
定員40名 (先着順)

#標本 #飼育動物
#あいちサイエンスフェスティバル2025
aichi-science.jp/event/detail.h...

🗨️ 5 ❤️ 2 📊 357 📄 1

12/7 2025年ノーベル賞からみる 最新研究講演会 インプレッション：474

あいちサイエンスフェスティバル @AichiScienceFes · 2025年11月7日

2025年ノーベル賞からみる最新研究講演会
@名古屋科学館

★12/7(日) 13:30～16:30
参加費無料、要事前申込12/1×切、200名(先着順)

2025年ノーベル賞について、関連分野の研究者が最新情報をまじえて解説します
#ノーベル賞
#あいちサイエンスフェスティバル2025
aichi-science.jp/event/detail.h...



🗨️ 4 ❤️ 3 📊 474 📄 1

また「あいちサイエンス・オータム」中、あいちサイエンスフェスティバルアカウントからのポストでアクティビティの高かったイベント上位6件は、以下の通りでした。

**10/11 基礎生物学研究所
一般公開 2025
インプレッション：1541**



**10/18 ~ 三重県総合博物館
第41回企画展
インプレッション：1062**



**11/29 蒲郡市生命の海科学館
細胞戦隊セルレンジャー
インプレッション：938**



**11/15 大垣市サイトピアセンター
科学講座「宇宙人はいますか？」
インプレッション：888**



**10/25 ~ 三重県総合博物館
三重の実物図鑑
インプレッション：804**

あいちサイエンスフェスティ... @AichiScienceFes... 2025年10月15日

三重の実物図鑑 特集展示 ミニ館蔵品展
◎三重県総合博物館

★10/25(土)～11/24(月)
観覧料無料

絵巻物を紹介
主な展示品：#六部図、#舞楽図、#東海道分間絵図
#あいちサイエンス・オータム
aichi-science.jp/event/detail.h...



10月25日(土) ▶ 11月24日(月・祝休)

**10/26 名大カフェ in サイエンスアゴラ
インプレッション：789**

あいちサイエンスフェスティバル @AichiScienceFes - 2025年9月8日

第122回 名大カフェ in サイエンスアゴラ2025「量子が揺らす法廷：重ね合わせ人間の事件簿」
◎テレコムセンタービル（会場：東京）

★10/26(日) 10:30～12:00
参加費無料、共催人役：要事前申込、先着20名

量子の不思議が事件を起こす！
#あいちサイエンス・オータム
aichi-science.jp/event/detail.h...



10.26
10:30-12:00

あいちサイエンス・コミュニケーション・ネットワーク機関のイベントが多くの方に届くよう、また、あいちサイエンスフェスティバルがネットワーク機関の連携を深める有益な活動となるよう、検討していきたいと思ひます。

2-4. 広報

今年度の主な広報スケジュールは以下の通りでした。

夏休みあいちサイエンスフェスティバル		あいちサイエンスフェスティバル	
夏休み ASF 特設ページ	名古屋市教育委員会 HP	ASF 特設ページ	名古屋市教育委員会 HP
6/20 公開	7/10 掲載	9/12 公開	9/25 掲載

- ・あいちサイエンス・オータム (9/1 ~ 11/30) : SNS のハッシュタグ、Web バナー等でアピール
- ・夏休みあいちサイエンスフェスティバル 2025 特設 Web ページ (一部)



・夏休みあいちサイエンスフェスティバル 2025 ポスター (A2 サイズ)



愛知県周辺でサイエンス・モノづくりイベントがらっぽり!

夏休み あいちサイエンスフェスティバル2025

開催期間 7/19(土) ▶ 8/31(日) 小中高から大人まで楽しめます!

自動車開発の歴史と未来 第4回企画展「移動を快適にする技術 -おもてなしのクルマづくり-」

日時: 8/31(日)まで開催中
会場: トヨタ産業技術記念館
自動車、鉄道技術を紹介。最新型高級車の開発やEV、未来のクルマに使える自動運転や給油も体験できます。

対象: 小学生高学年以上

●観覧料: 無料 (入場料別途必要、7/21~8/31は小学生入場無料)
●トヨタ産業技術記念館 052-551-6115

蒲郡市生命の海科学館 企画展「モササウルス ~白亜紀末の海の覇者~」

日時: 9/15(月・祝)まで開催中
会場: 蒲郡市生命の海科学館
後白亜紀の海で、食物連鎖の頂点に君臨していたモササウルス。トカゲやヘビに似ている生物の姿から知能で現実した動物に迫ります。

●観覧料: 大人500円、小人200円 (常設展の観覧料でご覧いただけます)
●蒲郡市生命の海科学館 0533-66-1717

2025年度 特別企画展「エイリアンプラント・バスターズ 侵略的外来植物対策展」

日時: 7/11(金)~8/31(日)
会場: 豊橋市自然史博物館
日本へ次々と侵入する外来植物と、それに対応する駆除機械や人々の技術を展示し、人類と侵略的外来植物の闘いを紹介します。

●観覧料: 大人900円、小・中学生300円、未就学児無料 (入場料別途必要)
●豊橋市自然史博物館 0532-41-4747

夏休み特別イベント「ほくとわたしとロボット」

日時: 7/19(土)~8/27(水)
会場: サイエンスワールド
ロボットにふれ合う、操作する、プログラミングする体験を通して、人間の暮らしにロボットが寄り添っている未来を想像してみませんか?

●当日会場にて申込
●参加費: 無料 (一部有料コーナーあり)
●サイエンスワールド 0572-66-1151

特別展「海とサルの交わるころ」

日時: 7/19(土)~11/30(日)
会場: 日本モンキーセンター
ニホンザルやカニゴザルと海の関わりや、海を越えて分布を広げた霊長類の進化に注目。最後は我々人間のルーツに思いを馳せます。

●参加費: 無料 (別途入場料必要)
●日本モンキーセンター 0568-61-2327

第119回名大カフェ「夏だ! 珍魚だ! 名大さかな祭り」

日時: 7/25(金) 12:00~15:00
会場: 名古屋大学 Common Nexus (ComoNe)
魚つりするサカナ、魚屋ですずかか3名のサカナ博士が、珍しい珍魚を得意自慢・実物展示もします。夏休みの自由研究のヒントにどうぞ。

対象: どなたでも (特に魚好きの小中学生)

●事前申込み
●参加費: 無料
●名古屋大学 学術研究・産学官連携推進本部 052-747-6527

「出強! 名大博物館」 in 豊橋中央図書館

日時: 7/26(土) 10:00~12:00, 13:00~15:00
会場: 名古屋博物館
名古屋博物館で活動する大学生・大学生が研究や展示・企画について紹介し、ご参加いただけます。体験型イベントもあります。

●参加費: 無料
●名古屋博物館中央図書館 052-741-9622

第40回企画展「地獄へようこそ 鬼と亡者と閻魔の世界」

日時: 7/26(土)~9/23(火・祝)
会場: 三重県総合博物館 (MieMu)
六道の中でも最も恐ろしい場所である「地獄」について、恐ろしい閻魔が描かれた絵画や仏像などの文化財を紹介します。

●観覧料: 一般 800円、学生 480円、高校生以下無料
●三重県総合博物館 (MieMu) 059-228-2283

第10回 名工大テクノチャレンジ

日時: 7/30(水)~8/1(金)
会場: 名古屋工業大学
つくる、組立てる、プログラミングするなど色々な工学技術体験教室を開催します。大学内の最新設備で、プログラミングの面白さや実験の楽しさを体験していただきます。

●Web申込、受付期間 7/1(火)~7/21(月)
●参加費: 無料
●名古屋工業大学 技術部 052-735-7582

「夏だ! ワクワク科学館まつり2025」 ~ちりめんじゃこから海の生き物をさがそう!~

日時: 8/17(日) 9:30~15:00
会場: メタウォーター下水道科学館あいち
ちりめんじゃこに隠れている海の生き物を探して観察し、生き物の分類、生態系などを考え学んでいただきます。

対象: 未就学児、小学生とそのご家族及び保護者

●申込不要 ●参加費: 無料
●名古屋文理大学 地球環境センター 0587-23-2400

サイエンス実践塾「体験研究室」

研究開発施設での実習体験や施設見学、研究者との交流ができます。将来の仕事を、道筋を考えるきっかけにしてください。詳細は、Webページをご覧ください。

日時: 6/23日(月) 公開予定
対象: 愛知県在住・在学の高校1~2年生

●参加費: 無料
●愛知県産業科学技術課 052-954-6351

ひらめき☆ときめきサイエンス 心臓と血管の謎を解き明かせ! ~未来の科学者たちへの挑戦状~

日時: 8/2(土) 9:00~17:00
会場: 名古屋市立大学 (桜山キャンパス)
心臓と血管に関する最新のデータ、ローザや動物の解剖学的手法を体験し、科学の楽しさ・不思議さに触れてみましょう!

対象: 小学5~6年生

●Web申込 7/4(金) 7:00、応募多数の場合抽選
●参加費: 無料
●名古屋市立大学 経営企画部企画課 (ひらと担当) 052-853-8308

松坂屋小学校キッズサイエンス「花をカイボウしてみよう!」

日時: 8/2(土) 13:00~16:00
会場: 松坂屋名古屋店 (マンザカヤホール)
花の中にある「タネ」のちりめん、顕微鏡で覗いてみよう! 花の仕組みに出会える、自由研究にもぴったりの体験コースです。

対象: 小学生親子

●申込不要
●参加費: 無料
●名古屋大学 学術研究・産学官連携推進本部 052-747-6527

他にも多数 イベントがあります!

詳しくはWebで! <https://aichi-science.jp>

あいちさいえんず 検索





名古屋大学

名古屋大学学術研究・産学官連携推進本部 あいちサイエンス・コミュニケーション・ネットワーク事務局
TEL: 052-747-6527 E-mail: asf@t.mail.nagoya-u.ac.jp



8月1日は愛知の発祥の日

・あいちサイエンスフェスティバル 2025 特設 Web ページ (一部)



あいちサイエンス・コミュニケーション・ネットワーク

🏠
ホーム

📅
これからの
イベント

🌐
フェスティバル
について

📁
過去の
イベント

✉️
お問い合わせ

イベント企画参加団体

ログイン

新規登録



あいちサイエンスフェスティバル2025

HOME > あいちサイエンス・コミュニケーション・ネットワークについて > あいちサイエンスフェスティバル2025

Q 絞り込み検索

イベント種類検索

イベント・講座
 展覧会 クリア

キーワード検索

クリア

エリア検索

名古屋市
 尾張地区
 三河地区
 濃尾地方 クリア

対象対象

小学校低学年以下
 小学校高学年
 中学生
 高校生
 一般 クリア

開催期間検索

開催開始を選択 クリア

開催終了を選択 クリア

検索する

すべての条件をクリア



サイエンスとものづくりの祭典
あいちサイエンスフェスティバル2025
愛知県内4会場で開催！参加無料！

あいちサイエンスフェスティバルは、愛知県全域および周辺地域で活躍する地域科学者です。この地域にサイエンスやものづくりを気軽に楽しむ文化を育むため、大学や科学館・博物館等で行く「あいちサイエンス・コミュニケーション・ネットワーク」の連携で開催しています。

あいちサイエンスフェスティバル2025
<開催日: 10月5日(日)、11月15日(土)、11月29日(土)、12月7日(日)>



ポスター: 1A31_PDF

愛知県内4会場で開催！参加無料！

【日時】 10月5日(日) 10:00~16:00
【会場】 イオンモールナゴヤドーム前(サウスコート) > 詳細ページ

★**生まれ！未来の科学者たち**
ショッキングの会場に、親子で工作に挑戦！お気持ちをご参加ください。※申込不要

●**工作：「宇宙人のたまご」を作ってみよう**
【時間】 10:00~12:30
【教えてくれる人】 サイエンスワールド (岐阜県先端科学技術体験センター)

●**工作：動く!?回る!?かんたんモーター作り**
【時間】 13:00~16:00
【教えてくれる人】 中部大学 科学物理実験会

●**出張展示：名古屋大学COI-NEXT「愛蔵共創拠点」**
【時間】 10:00~16:00
「愛蔵」とは「交換」と「借出」を合わせた新しい考え方で、自衛隊で真鍮中の「愛蔵トレーラーハウス」について、プロジェクションマッピング模型で説明します！

【日時】 11月15日(土) 12:00~17:00
【会場】 名古屋大学 Common Nexus (ComoNe) > 詳細ページ

★**あいちサイエンスフェスティバル@ComoNe**
サイエンスとものづくりコンベンツ活動1年夏オープンしたComoNeで特別な1日を過ごしましょう。※一部事前申込要

●**液体空気の実験ショー**
【時間】 サイエンスワールド (岐阜県先端科学技術体験センター)
【申込】 申込不要・出入り自由

●**“かかく”と“ものづくり”の絵本広場**
【運営】 読み聞かせ！名古屋新聞中央図書館 司書さん
【申込】 申込不要・出入り自由

●**サイエンストーク「わたしたちの側に居るAI・ロボット、AI・ロボットの側に居るわたしたち」**
【進行】 神島直次 (南山大学教授)
【ゲスト】 久木田洋生 (名古屋大学准教授)、大澤博隆 (愛知産業大学准教授)、真崎隆之 (造形大学准教授)、太田智美 (国領大学講師)
【申込】 事前申込要・途中入場可

●**サイエンストーク「理論と観測から辿る宇宙の進化と暗黒成分」**
・講師都合により中止になりました

あいちサイエンス・コミュニケーション・ネットワークについて

- あいちサイエンス・コミュニケーション・ネットワークについて
- あいちサイエンスフェスティバル2025
- 直休あいちサイエンスフェスティバル2025
- あいちサイエンスフェスティバル2024
- 直休あいちサイエンスフェスティバル2024
- あいちサイエンスフェスティバル2023
- 直休あいちサイエンスフェスティバル2023
- あいちサイエンスフェスティバル2022
- 直休あいちサイエンスフェスティバル2022
- あいちサイエンスフェスティバル2021
- 直休あいちサイエンスフェスティバル2021
- あいちサイエンスフェスティバル2020
- おうち時間を楽しく！オンライン・コンテンツ紹介
- あいちサイエンスフェスティバル2019
- 直休あいちサイエンスフェスティバル2019
- あいちサイエンスフェスティバル2018
- 生まれ！未来の科学者たち2018 in イオンモール高久寺
- 直休あいちサイエンスフェスティバル2018
- あいちサイエンスフェスティバル2017

・あいちサイエンスフェスティバル 2025 ポスター (A2 サイズ) デザイン: 松場宏忠 (MTB DESIGN)



あいちサイエンス フェスティバル 2025

サイエンスと
ものづくりの祭典

愛知県内4会場で開催! 参加無料!

10.5日
10:00~16:00

※申込不要

@イオンモールナゴヤドーム前

集まれ! 未来の科学者たち
ショッピングの合間に、観望で工作に挑戦! お気楽にご参加ください。

「宇宙人のたまご」を作ってみよう
講師: サイエンスワールド
(岐阜県先端科学技術振興センター)

動く!? 回る!? かんたんモーター作り
講師: 中部大学 科学館学芸員

出張展示: 名古屋大学 COI-NEXT「変環共創拠点」

11.15日
12:00~17:00

※一部事前申込優先

@名古屋大学 ComoNe

あいちサイエンスフェスティバル@ComoNe
サイエンスとものづくりコンテンツ満載! 今夏オープンした ComoNe で特別な1日をご過ごしましょう。

液体窒素の実験ショー
講師: サイエンスワールド(岐阜県先端科学技術振興センター)

"かがく"と"ものづくり"の絵本広場
演者と読み聞かせ: 名古屋市舞鶴中央図書館 司書さん

サイエンストーク「わたしたちの間に居るAI・ロボット、AI・ロボットの間に居るわたしたち」
進行: 神崎宣次(南山大学教授)
ゲスト: 久木田水生(名古屋大学准教授)、大澤博隆(豊橋義塾大学准教授)、高橋英之(道平学院大学准教授)、太田智実(滋賀大学講師)

サイエンストーク「理論と観測から迫る宇宙の進化と暗黒成分」
ゲスト: 嵯峨泰平(名古屋大学特任助教)

サイエンストーク「拡張型心筋症の治験最前線: オーダーメイド心臓 ネット治療はどこまで進んだのか」
ゲスト: 秋田利明(名古屋大学特任教授)

モビリティサービス・自動運転の最前線!
名古屋大学 COI-NEXT「マイモビリティ共創拠点」

実証実験「変環トレーラーハウス」のご紹介
名古屋大学 COI-NEXT「変環共創拠点」



<予告>
**最新の研究成果を紹介
する講演イベントを予定!**

12月開催
(11月詳細公開予定)

※参加無料(ただし豊橋総合動植物公園の入園料が必要)

11.29日
10:00~11:30

**@豊橋総合動植物公園(のんほいパーク)
ひだまり交流館**

**トークセッション「いのちの記録:
飼育動物が残す科学への贈りもの」**

動物園・水族館の飼育個体とその死後、標本となって調査・研究に大きく寄与していることについて、動物園や水族館の獣医師と博物館の学芸員が分かりやすく紹介します。

講師: 本谷良平(豊橋総合動植物公園獣医師)、大池康也(元南知多ビーチランド獣医師)、安井謙介(豊橋市自然史博物館学芸員)

詳しくはWEBで! <https://aichi-science.jp> あいちさいえんず 検索

*時間、タイトル、講師等は変更になる場合があります。最新情報はWEBでご確認ください。



9月~11月は「あいちサイエンス・オクトム」キャンペーン実施! 愛知県を中心にサイエンスとものづくりのイベント続々開催中!

主催: 名古屋大学・共催: 愛知県/協力: あいちサイエンス・コミュニケーション・ネットワーク/後援: 愛知県教育委員会、名古屋大学、名古屋市教育委員会、豊橋市教育委員会、豊橋市教育委員会、国立研究開発法人 科学技術振興機構、全国科学博物館協議会、中京テレビ放送株式会社
お問い合わせ: 名古屋大学 学術研究・産学官連携推進本部 あいちサイエンス・コミュニケーション・ネットワーク事務局 電話 052-747-6527 asf@tmail.nagoya-u.ac.jp

・あいちサイエンスフェスティバル@ComoNe ポスター (A3 サイズ)

AICHI SCIENCE FESTIVAL 2025

サイエンスとものづくりの祭典

あいちサイエンスフェスティバル2025 @ComoNe

11.15土
12:00~17:00
参加無料

会場：東海国立大学機構 Common Nexus
(地下鉄名城線 名古屋大学駅 1番出口 直通)
*事前申込優先イベントも、当日空きがあればご参加いただけます

大階段 申込不要
① 12:15 ~ 13:00
② 13:45 ~ 14:30
液体窒素の実験ショー
【講師】サイエンスワールド (岐阜県先端科学技術体験センター) サイエンスワールドの大人気ショーが ComoNe に出張!! マイナス 196℃ という極度の低温現象を紹介します!

LOUNGE1 事前申込優先 定員: 30名 *途中入退場可
13:15 ~ 16:45
愛知学長懇話会 SDGs 企画委員会
サイエンストーク「わたしたちの間に居る AI・ロボット、AI・ロボットの間に居るわたしたち」
【進行】神崎 宣次 (南山大学国際教養学部 教授)
AI・ロボットとわたしたちはいかに共生できるのか。乳がんの研究者たちと語りあうリレートークです。
13:15 ~ 13:45
「ご縁を紡ぐ伊勢祭り犬ロボット構想 ~大阪・関西万博での取り組み~」
【ゲスト】高橋 英之 (造手門学院大学 理工学部 准教授)

LOAM HALL 申込不要
12:00 ~ 17:00
「かがく」と「ものづくり」の絵本広場
【選書と読み聞かせ】名古屋市鶴舞中央図書館 司書さん。司書さんおすすめの「かがく」と「ものづくり」の絵本を自由にお読みいただけます。司書さんの読み聞かせもありますよ。小さいお子様も大きなひと(?)も、絵本で癒されましょう!

SINTOKOGIO SAND THEATER 事前申込優先 定員: 60名
12:00 ~ 13:00
サイエンストーク「理論と観測から迫る宇宙の進化と暗黒成分」
【ゲスト】榎坂 承平 (名古屋大学 素粒子宇宙起源研究所 特任助教) 我々の宇宙は暗黒物質や暗黒エネルギーと呼ばれる正体不明の成分で満ちており、宇宙論の大きな謎として残っています。理論と観測の協働による研究によって明らかにされてきた暗黒成分、宇宙の姿を紹介します。
16:00 ~ 17:00
サイエンストーク「拡張型心筋症の治療最前線：オーガメイト心臓 ネット治療はどここまで進んだのか」
【ゲスト】秋田 利明 (名古屋大学 医学部附属病院心臓外科 特任教授) 進行性の心拡大を抑えるサポートネットによって、特発性拡張型心筋症の治療法に新たな道が開けてきました。これまでの臨床試験7例の結果と保険収載に向けた治療についての最新情報をお話しします。

LOAM HALL 事前申込優先 定員: 80名
14:30 ~ 17:00
サイエンストーク「未来の“移動”はどう変わる? ~モビリティサービス・自動運転の最前線!~」
【登壇者】 森川 高行 (名古屋大学 未来社会創造機構 特任教授) 金森 亮 (名古屋大学 未来社会創造機構 特任教授) 赤木 康史 (名古屋大学 未来社会創造機構 特任教授) 早内 空 (名古屋大学 未来社会創造機構 特任助教) 外山 友里絵 (名古屋大学 未来社会創造機構 特任助教) 名古屋大学が中心となり、企業や自治体と一緒にモビリティ・イノベーションに挑戦しています。実際の地域の中で行っている研究活動の紹介のほか、自動運転・パーソナルモビリティ (1人乗り用) などの展示も行います。

あいちサイエンスフェスティバル2025 <その他の会場>
11.29土 @豊橋総合動物公園 (のんほいパーク) ひたまり交流館
12月開催
トークセッション「いのちの記録：飼育動物が残す科学への贈りもの」
最新の研究成果を紹介する講演イベントを予定!

お問合せ
名古屋大学 学術研究・産学官連携推進本部
あいちサイエンス・コミュニケーション・ネットワーク事務局
ast@mail.nagoya-u.ac.jp TEL: 052-747-6527
詳細は WEB をご覧ください (QRコード)

・あいちサイエンス・オータム

あいちサイエンス・オータム

キャンペーン期間 2025. 9/1月 ▶ 11/30日

愛知県周辺でサイエンス・モノづくりイベントがらばら!

名古屋大学

3. 夏休みあいちサイエンスフェスティバル 2025 イベント報告

3-1. イベント・講座等

夏の防災イベント「夏だ！ホンキの妖怪まつり！」

日時	7月19日(土)～7月21日(月・祝) イベント内容によって異なる
対象	どなたでも
会場	名古屋市港防災センター
主催	名古屋市港防災センター

館内のように探検、防災紙芝居や避難所体験ゲーム、ペットボトル浄水器づくりなどのワークショップ、コンサートなど防災に絡めた企画を開催。たくさんの方に参加いただきました。



夏休み特別イベント「ぼくとわたしとロボット」

日時	7月19日(土)～8月27日(水)
対象	どなたでも
講師	サイエンスワールド職員
会場・主催	サイエンスワールド(協賛:岐阜県先端科学体験センター後援会)

本イベントはロボットにふれ合う、操作する、プログラミングに挑戦するという体験を通して、参加者が日常の暮らしにロボットが寄り添う未来を想像できる場となりました。



おはなしライブ

日時	7月19日(土) 10:20～10:50
対象	どなたでも
講師	NPO法人ブックパートナーの皆さん
会場・主催	蒲郡市生命の海科学館



7月ということで、夏の初めに読むのに合った作品を読み聞かせしていただくイベントでした。小さな子どもも夢中になって、静かに読み聞かせを聞く様子が見られました。

展示解説ナイトツアー 科学館よってか Night ～隕石の巻～

日時	7月19日(土) 19:00～20:00
対象	高校生以上
講師	山中館長
会場・主催	蒲郡市生命の海科学館

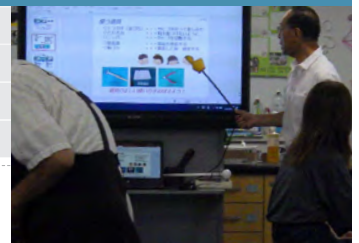


普段のイベントとは異なり大人を対象としたナイトツアーでした。展示室に置かれている解説分だけでは理解しにくい内容を紹介したり参加者が質問する場を設けたことで、今まで分からなかった疑問が解決したと喜ばれる参加者の方が多く見受けられました。

カブトムシ・クワガタを作ろう

日時	7月21日(月・祝) ①10:30～12:00②13:30～15:00
対象	どなたでも
講師	岡本清さんほか(幹の家)
会場・主催	蒲郡市生命の海科学館

木工で午前中はカブトムシ、午後はクワガタを作るイベントでした。大変人気のイベントで、親子で道具の使い方などを確認しながら協力して作成をしていました。



KagaQ. 水曜夜の話せる物理学 最新の宇宙論「対称性の破れ」

日時	7月23日(水) 22:00～23:00
対象	一般
講師	新居 舜氏 (Ph.D.) 名古屋大学素粒子宇宙起源研究所 博士研究員 (PD)
方法/主催	オンライン (Zoom ミーティング) / KagaQ.

最新の宇宙論を一般向けにわかりやすく解説するネットイベントです。今回は先週までの真空に続いて、量子力学と対称性破れについて学びました。



第119回名大カフェ「夏だ！珍魚だ！名大さかな祭り」

日時	7月25日(金) 12:00～15:00
対象	どなたでも (特に魚好きの小中学生)
講師	山本 直之 (名古屋大学大学院生命農学研究科 教授)、 萩尾 華子 (名古屋大学大学院生命農学研究科 / 高等研究院 助教)、 飯田 敦夫 (名古屋大学大学院生命農学研究科 助教)
会場	東海国立大学機構 Common Nexus LOAM HALL
主催	名古屋大学学術研究・産学官連携推進本部

「珍魚」の実物展示を前に、子どもたちをはじめ多くの参加者が集いました。サカナたちの不思議な生態と研究者の熱い語りに、会場は大いに盛り上がりました。



サイエンスイベント「出張！名大博物館 in 鶴舞中央図書館」

日時	7月26日(土) 10:00～12:00、13:00～15:00
対象	どなたでも
講師	名古屋大学博物館で活動する大学生・大学院生
会場/主催	名古屋市鶴舞中央図書館 第1集会室 / 名古屋市鶴舞中央図書館

朽木を削って昆虫を探したり、アンモナイトの色を想像して塗り絵をしたり、たくさんの親子が楽しんで参加してくれました！



平出さん・中村さんのマジックショー

日時	7月26日(土) 10:00～10:30
対象	どなたでも
講師	平出暁さん・中村元さん (NPO 法人オアシス)
会場・主催	蒲郡市生命の海科学館



ひもや筒、布など様々な道具を使用したマジックをたくさん披露していただきました。最後には簡単にできる輪ゴムのマジックの伝授もあり、参加者の方も楽しくできました。

レインボーランタンづくり

日時	7月26日(土) 11:00～12:00
対象	どなたでも
講師	小川公子さん・竹内恵子さん (元蒲郡市保育園長)
会場・主催	蒲郡市生命の海科学館

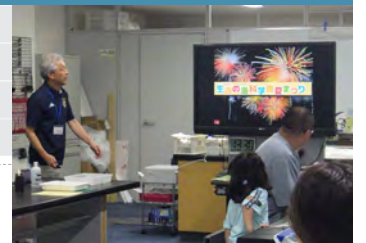


ペットボトルと画用紙などを利用して手づくりのランタンを作る工作のイベントでした。穴あけパンチで画用紙に自由に穴をあけ、思い思いのランタンができました。

花火の万華鏡

日時	7月26日(土) ①13:30～14:00 ②14:30～15:00
対象	どなたでも
講師	科学館スタッフ
会場・主催	蒲郡市生命の海科学館

鏡、筒、ビーズなどを使って、自分だけの万華鏡を作りました。覗くとと花火のように見える万華鏡になっており、作った後は夢中になって覗く様子が見られました。



展示解説ナイトツアー 科学館よってか Night ～モササウルスの巻～

日時	7月26日(土) 19:00～20:00
対象	高校生以上
講師	高井学芸員
会場・主催	蒲郡市生命の海科学館



普段のイベントとは異なり大人を対象としたナイトツアーでした。企画展に関する解説やモササウルスの最新の知見など通常の展示解説より深掘りした内容で、モササウルスに興味のある方同士の交流の場にもなり盛り上がりました。

KagaQ. 「月夜サイエンス」第89夜「花の香りからひも解く植物の進化」

日時	7月28日(月) 21:00～22:00
対象	一般
講師	奥山 雄大 (国立科学博物館植物研究部・筑波実験植物園 研究主幹)
方法/主催	オンライン (Zoom ミーティング) / KagaQ.



一般向けのサイエンストークです。今回は花の香りが昆虫の受粉に影響することから、花と虫のお互いの進化に香りがどのように関わってきたかについて、大変興味深いお話を伺いました。

公開講座「科学研究支援 電子顕微鏡でのぞいてみよう！」

日時	7/29(火)、7/31(木)、8/5(火)、8/7(木)、8/19(火)、8/21(木) ①10:30～11:00、②11:00～11:30
対象	小～高校生と保護者を含む家族
講師	サイエンスワールド職員
会場・主催	サイエンスワールド



参加条件を夏休みの自由研究において、電子顕微鏡を使ったデータ収集が必要な方のみに限定し、自由研究のデータ集めを支援する目的で開催しました。

第10回名工大テクノチャレンジ

日時	7月30日(水)～8月1日(金)
対象	小学生～高校生
講師	名古屋工業大学技術部所属職員
会場・主催	名古屋工業大学
共催/後援	電気学会東海支部/名古屋市教育委員会、愛知県教育委員会、中日新聞社



大学内の施設・設備で、日常では体験できない「つくることや、はかることの面白さ」、「実験やプログラミングを行うことの楽しさ」を体験し、工学技術に親しんでもらうことができました。

第7回エネルギーシステムシンポジウム「Society 5.0の実現に向けたAI・IoT技術の最新動向と今後の展望」

日時	7月30日(水) 13:00～16:00
対象	一般
講師	横井 一仁 (NEDO イノベーション戦略センター ユニット長)、 浦田 真由 (名古屋大学 大学院情報学研究所 准教授)、 矢野 亨 (東芝 総合研究所エネルギー応用 AI 技術開発部 部長)
会場/主催	名古屋大学 ES 総合館/名古屋大学 未来材料・システム研究所
協賛	電気学会東海支部、IEEE 名古屋支部



産官学から講師を迎え、AI・IoT技術の国内外最新動向や自治体・電力・エネルギー分野での社会実装事例、今後の展望についてご講演いただきました。講演後には参加者間で活発な総合討論が展開されました。

KagaQ. 水曜夜の話せる物理学「摩擦！」

日時	7月30日(水) 22:00～23:00
対象	一般
講師	新居 舜氏 (Ph.D.) 名古屋大学素粒子宇宙起源研究所 博士研究員 (PD)
方法/主催	オンライン (Zoom ミーティング) / KagaQ.

物理学の様々なテーマを楽しむネットイベントです。今回は物理学で力学がどのように扱われるかを確認しながら、摩擦を議論する前提までを確認しました。



サイエンス実践塾「体験研究室」コース①「機械をつくる機械『工作機械』体験と工作機械工場・技術見学」

日時	8月1日(金) 10:00～17:00
対象	愛知県在住・在学の高校1・2年生
講師	(名古屋大学機械・航空宇宙工学科) 准教授 早坂健宏、助教 李 炅耆、特任助教 宇土 誠一、ブラザー工業株式会社 社員
会場/主催	名古屋大学・ブラザー工業(株)刈谷工場/愛知県

大学での講義・研究室見学と在学生への質問会とともに、関連技術製品の開発・製造企業の見学や技術・研究者との座談会を開催し、高校での学習と仕事への関連を知り、理工系キャリア形成を考える機会としました。



紙コップでオリジナル万華鏡を作ろう！

日時	8月1日(金) ①11:00～12:00 ②14:00～15:00
対象	どなたでも
講師	株式会社ニデックの皆さん
会場・主催	蒲郡市生命の海科学館

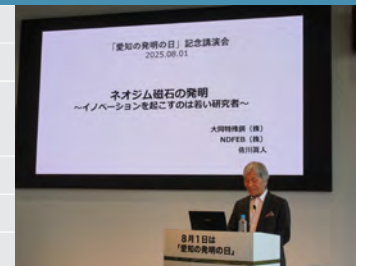
光や目、万華鏡についてのクイズを行った後、偏光板と紙コップを利用した万華鏡づくりを行いました。作業は難しくなく、小さな子どもでも夢中になって参加していました。



「愛知の発明の日」記念講演会

日時	8月1日(金) 13:30～16:00
対象	一般
講師	佐川真人 (大同特殊鋼株式会社 顧問)、清水巨 (アンダーソン・毛利・友常法律事務所 弁護士)
会場	STATION Ai
主催	愛知県、中部経済産業局、(一社) 愛知県発明協会
後援	名古屋市、日本弁理士会東海会、公益財団法人あいち産業振興機構

広く県民の皆様へ、発明や知的財産の重要性を考えていただく機会として、佐川真人氏からネオジム磁石の発明、清水巨弁護士から AI と知財の今後について講演会を開催しました。



ひらめき☆ときめきサイエンス 心臓と血管の謎を解き明かせ！～未来の科学者たちへの挑戦状～

日時	8月2日(土) 9:00～17:00
対象	小学5・6年生
講師	篠原 務 (名古屋市立大学大学院医学研究科 新生児小児医学 助教)
会場	名古屋市立大学 (桜山キャンパス)
主催	名古屋市立大学

聴診器やレントゲン、エコーを用いた体験型の学習プログラムを行いました。心臓・血管の仕組みについて学び、体験を通じて得た気づきを発表いただくことで、未来の科学者たちの豊かな想像力と考える力を育むことができました。



観て触れて、科学と親しもう！ # 263

日時	8月2日(土) ①11:00～12:00 ②14:00～15:00
対象	どなたでも
講師	杓名 健次さん(慈恵歯科医療専門学校 講師)
会場・主催	蒲郡市生命の海科学館

一見同じように見える白い粉に BTB 溶液を入れて変化を見たり、発熱反応や吸熱反応を起こすなど様々な実験を行いました。参加者にも触らせるなど参加型のショーでした。



松坂屋小学校キッズサイエンス「花をカイボウしてみよう！」

日時	8月2日(土) 13:00～16:00
対象	小学生親子
講師	笠原 竜四郎(名古屋大学 生物機能開発利用研究センター 特任准教授)
会場	松坂屋名古屋店(マツザカヤホール)
主催	Common-S. サカエ大学(運営:松坂屋名古屋店)
協力	名古屋大学 学術研究・産学官連携推進本部、 あいちサイエンス・コミュニケーション・ネットワーク

顕微鏡を使い花から胚珠を取り出す体験を通じ、子どもたちは生命の不思議を実感。難しさを乗り越え、発見の喜びと学びを共有しました。



夏の防災イベント「自由研究のおてつだい～毎週楽しいワークショップ～」

日時	8月2日(土)～8月30日(土) 毎週土曜日に開催 イベント内容によって異なる
対象	小学生・一般
会場	名古屋市港防災センター
主催	名古屋市港防災センター

液状化について学ぶスライム作りやコインが消える貯金箱づくり、不思議なけむりづくりなど同時期に実施していた『災害と妖怪』に因んだワークショップを毎週土曜日に開催しました。



夏休みイベント「絵本をつくろう！」

日時	8月2日(土)、8月3日(日) ①10:00～②11:30～③13:30～④15:00～
対象	どなたでも(未就学児は保護者同伴)
会場	トヨタ産業技術記念館 図書室
主催	トヨタ産業技術記念館

図書室で廃棄する雑誌や、館内で織られた布、綿などを再利用して、自由にオリジナルの絵本を作って楽しんでいただいた。親子連れの参加者が多く、海外のお客様にもご参加いただきました。



カブトムシ・クワガタを作ろう

日時	8月3日(日) ①10:30～12:00(ヘラクレス)②13:30～15:00(ノコギリ)
対象	どなたでも
講師	岡本清さんほか(幹の家)
会場・主催	蒲郡市生命の海科学館



7月21日(月)と同内容のイベントでした。難しい作業の箇所があったり、小さい子どもには道具の使い方が難しかったりしましたが、親子で協力してできたイベントでした。

第32回公開セミナー 天文学の最前線「物理学と宇宙」

日時	8月3日(日) 13:20～18:50
対象	高校生以上
講師	重森 正樹(名古屋大学理学研究科)、苔山 圭以子(名古屋大学理学研究科) 寺田 隆広(名古屋大学素粒子宇宙起源研究所)、伊藤 好孝(東京大学宇宙線研究所)、河野 樹人(名古屋市科学館)
会場・方法	名古屋市科学館 サイエンスホール(+オンライン)
主催	名古屋大学(大学院理学研究科、宇宙地球環境研究所)、名古屋市科学館



「物理学と宇宙」をテーマとして4名の研究者が理論研究から重力波観測など幅広く最新の研究についての講演と、プラネタリウムを用いた講演が行われました。

KagaQ. トークセッション「科学絵本の魅力と可能性～センス・オブ・ワンダーの種を蒔く」

日時	8月3日(日) 19:00～21:00
対象	小学校高学年～一般
講師	白水 貴(三重大学大学院 准教授)、林 健太郎(総合地球環境学研究所 教授)、加藤 知道(北海道大学大学院農学研究院 教授)
方法/主催	オンライン(Zoom ミーティング) / KagaQ.



菌類、土、樹木の3冊の科学絵本を翻訳、監修した3人の科学者から、それぞれの本の魅力についてご紹介いただきました。

サイエンス実践塾「体験研究室」コース②「ロボットの最先端と現場で活用されるロボットについて学ぼう！」

日時	8月4日(月) 10:00～16:30
対象	愛知県在住・在学の高校1・2年生
講師	大原 賢一(名城大学工学部メカトロニクス工学科 教授)、 株式会社シンテックホズミ 社員
会場/主催	名城大学・(株)シンテックホズミ/愛知県



大学での講義・研究室見学と在学生への質問会とともに、関連技術製品の開発・製造企業の見学や技術・研究者との座談会を開催し、高校での学習と仕事への関連を知り、理工系キャリア形成を考える機会とした。

遊んで学ぼう！子ども情報科学講座

日時	8月4日(月) 10:00～11:30
対象	小学4～6年生
講師	御家 雄一(名古屋文理大学 助教)
会場	名古屋文理大学文化フォーラム
主催	名古屋文理大学



家庭でも取り組める手遊びやマジックを通して、ピクトグラムやカードを用いたパリティチェック(パリティマジック)、二進法の仕組みなどコンピューターの基本的な考え方を学んでいただきました。

カニカニ合戦～ベンケイの巻～

日時	8月4日(月) 11:00～12:00
対象	どなたでも
講師	桜丘高等学校生物部の皆さん・鈴木順久教諭
会場・主催	蒲郡市生命の海科学館



ベンケイガニについてクイズで学んだあと、実際に捕まえて、飼い方を教わりました。実際に触ったり持ち帰ったりできるということで、子どもたちに人気のイベントでした。

サメの歯の化石をさがそう！～入門編～

日時	8月5日(火) ①10:00～11:00 ②13:30～14:30
対象	どなたでも
講師	小松囑託専門員
会場・主催	蒲郡市生命の海科学館

砂利の中に隠されているサメの歯の化石を探し、観察後に持ち帰ることができるイベントでした。小さな子どもでも参加でき、サメの歯の化石を夢中になって探していました。

**スタジオを使ってミニ番組を作ってみよう！**

日時	8月5日(火)、8月6日(水) 10:00～11:30
対象	小学4～6年生
講師	青山 太郎 (名古屋文理大学 情報メディア学科 准教授)
会場	名古屋文理大学文化フォーラム、名古屋文理大学
主催	名古屋文理大学

放送・配信用の撮影スタジオや収録機材を使ってトーク番組を制作し、映像制作の基本やコミュニケーションデザインについて学んでいただきました。

**8月1日は「愛知発明の日」体験教室 セパタクローのボールを作ろう**

日時	8月6日(水) 11:00～12:00
対象	小学生以上
講師	あいち産業科学技術総合センター三河繊維技術センターの皆さん
会場・主催	蒲郡市生命の海科学館



PPバンドを使ってセパタクローで使われているボールを作るイベントでした。ボールの形にするのが難しく、苦戦する参加者もいましたが、楽しく工作ができました。

KagaQ. 水曜夜の話せる物理学「摩擦！2」

日時	8月6日(水) 22:00～23:00
対象	一般
講師	新居 舜氏 (Ph.D.) 名古屋大学素粒子宇宙起源研究所 博士研究員 (PD)
方法/主催	オンライン (Zoom ミーティング) / KagaQ.

物理学の様々なテーマを楽しむネットイベントです。前回に続いて摩擦が発生するメカニズムについて考察し、摩擦に関連する現象について議論しました。

**サイエンス実践塾「体験研究室」コース③「未来の物理化学研究者集まれ！2050年のモビリティエネルギーのナゾに迫る！」**

日時	8月7日(木) 10:00～16:30
対象	愛知県在住・在学の高校1・2年生
講師	湊 丈俊 (自然科学研究機構 分子科学研究所 主任研究員)、 トヨタ自動車株式会社 社員
会場/主催	自然科学研究機構 分子科学研究所・トヨタ自動車(株)/愛知県



研究機関での講義・実習体験と講師や学生への質問会とともに、企業の見学や技術・研究者との座談会を開催し、高校での学習と仕事への関連を知り、理工系キャリア形成を考える機会とした。

みえた？みえた？みえたー\(^o^)/ ～光とレンズで遊ぼう～

日時	8月8日(金) ①11:00～12:00 ②14:00～15:00
対象	どなたでも
講師	伊藤光学工業株式会社の皆さん
会場・主催	蒲郡市生命の海科学館

光やレンズに関する様々な実験を行ったり、偏光板を使用した万華鏡を作りました。参加者はセロテープの貼り方で万華鏡の見え方が変わることに感動していました。



観測隊員と南極の氷をみてみよう～南極セミナー～

日時	8月9日(土) ①10:30～12:00 ②13:30～15:00
対象	どなたでも
講師	松本 巧也さん(第65次南極観測隊員/ミサワホーム株式会社)
会場・主催	蒲郡市生命の海科学館

南極や、観測隊についての説明を聞いた後、観測隊員の服を着たり、南極の氷を観察したりできるイベントでした。様々な体験を興味津々で楽しむ様子が見られました。

**モサ箱サウルス!?**

日時	8月11日(月・祝) ①10:30～11:30 ②13:30～14:30
対象	小学4～6年生
講師	都築 明宏さん(有限会社都築紙器)
会場・主催	蒲郡市生命の海科学館

ペーパークラフトでモササウルスを作るイベントでした。細かい部分も多く、苦戦する参加者もいましたが、最終的には問題なく完成させることができました。

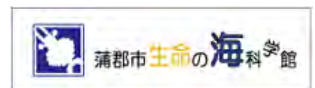
**モササウルスの歯のレプリカをつくろう!**

日時	8月12日(火) ①10:30～11:30 ②13:30～14:30
対象	どなたでも
講師	高井学芸員
会場・主催	蒲郡市生命の海科学館

企画展「モササウルス～白亜紀末の海の王者～」の関連イベントとして実施しました。予約が短時間で埋まってしまうトラブルはありましたが、参加者は皆、綺麗なレプリカをつくることができ喜んでいました。

**極低温の不思議な世界 +α**

日時	8月13日(水) ①11:00～12:00 ②14:00～15:00
対象	どなたでも
講師	岩山 勉教授と愛知教育大学学生の皆さん
会場・主催	蒲郡市生命の海科学館



液体窒素を使用し様々なものを凍らせてみせるイベントでした。参加者にも凍らせたものを積極的に触らせるなど、より液体窒素の性質を体感できるイベントでした。

KagaQ. 水曜夜の話せる物理学「天気予報の物理」

日時	8月13日(水) 22:00～23:00
対象	一般
講師	新居 舜氏(Ph.D.) 名古屋大学素粒子宇宙起源研究所 博士研究員(PD)
方法/主催	オンライン(Zoom ミーティング) / KagaQ.

気象に関わる様々な物理現象と、予測モデルの実用化と検証のプロセスなどについて学びました。

**はんこアート体験うちわを作ろう!**

日時	8月14日(木) ①10:00～ ②11:00～ ③13:00～ ④14:00～
対象	どなたでも
講師	デザインあや
会場・主催	蒲郡市生命の海科学館

消しゴムはんこやオリジナルのスタンプを使用して、オリジナルのうちわを作るイベントでした。様々な古代生物のイラストに彩られた思い思いのうちわができました。



夏休み出前工作教室

日時	8月15日(金) ①11:00～11:45 ②13:00～13:45
対象	どなたでも
講師	中部電力パワーグリッド株式会社の皆さん
会場・主催	蒲郡市生命の海科学館



手回し発電機で発電体験をしたあと、クイズで電気について学び、最後に電池で動くモーターを使ったおもちゃを作りました。工夫をしながら工作をする様子が見られました。

大阪・関西万博 スペシャルトーク『攻殻機動隊 × 量子コンピュータ』

日時	8月15日(金) 14:30～15:45
対象	小学校高学年以上
講師	押井 守 (映画監督)、大森 賢治 (分子科学研究所 教授)
会場	大阪・関西万博 + ライブ配信・アーカイブ配信
主催	自然科学研究機構 分子科学研究所



万博にて『攻殻機動隊 × 量子コンピュータ』対談イベントを開催。SF 作品と量子技術の接点をテーマに議論を深め、会場・配信共に高い関心を集め、盛況のうちに終了しました。

「夏だ！ワクワク科学館まつり 2025」～ワクワク科学体験～

日時	8月16日(土) 9:30～15:00
対象	未就学児、小学生とご家族及び近隣住民
会場	メタウォーター下水道科学館あいち
主催	名古屋文理大学

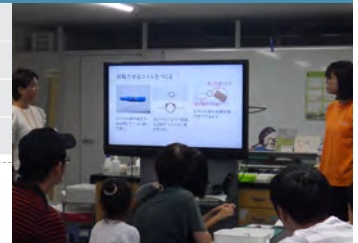
大気圧を感じることでできる実験や、空気の輪が回転しながら飛ぶ実験、水と空気の移動を体験できる実験など、科学の不思議を体験していただきました。



DENSO とつくる乾電池モーター

日時	8月16日(土) ①11:00～12:00 ②14:00～15:00
対象	どなたでも
講師	小松嘱託専門員
会場・主催	蒲郡市生命の海科学館

乾電池と銅線、エナメル線を使用した簡単なモーターを作るイベントでした。なかなかコイルが回らず苦戦する参加者もいましたが、楽しく工作ができました。



「夏だ！ワクワク科学館まつり 2025」～ちりめんじゃこから海の生き物をさがそう！～

日時	8月17日(日) 9:30～15:00
対象	未就学児、小学生とご家族及び近隣住民
会場	メタウォーター下水道科学館あいち
主催	名古屋文理大学

ちりめんじゃこに混入している様々な海洋生物を探して観察をし、生き物の分類や多様性、生態系などについて考え、学んでいただきました。



ワクワク体験！再生医療のせかい！

日時	8月18日(月) ①10:30～11:30 ②13:30～14:30
対象	どなたでも
講師	株式会社 J-TEC の皆さん
会場・主催	蒲郡市生命の海科学館

医療や再生医療についての話を聞いた後、ライスペーパーを使ってやけど痕の皮膚移植体験を行いました。慎重に作業を行うなど、楽しく体験する様子が見られました。



第1回ランチタイム・フロントライン「お昼休みの研究トーク企画、始まります！」

日時	8月19日(火) 12:10～12:50
対象	学生・教職員のみなさん、地域のみなさん
講師	笠原 竜四郎(名古屋大学生物機能開発利用研究センター 特任准教授)
会場	東海国立大学機構 Common Nexus KOAGARI
主催	名古屋大学学術研究・産学官連携推進本部



オープンしたてのコモネでの新企画で、植物のへその緒を発見した研究成果について、研究者を迎えて昼食を交え語りました。カジュアルな雰囲気の中、少人数参加で本音の対話が広がる、新しい研究発信の場となりました。

石っこ星人をつくろう！

日時	8月19日(火) ①13:30～13:50 ②14:10～14:30
対象	どなたでも
講師	柿澤浩子さん(石っこプロジェクト)
会場・主催	蒲郡市生命の海科学館



身近な岩石の名前を調べて観察し、最後に自分で選んだ石に目を付けて石っこ星人を作りました。夢中になって石をじっくり観察し、真剣に目を付ける様子が見られました。

ド派手なカクテル、作ってみりん！

日時	8月20日(水) ①11:00～12:00 ②14:00～15:00
対象	どなたでも
講師	竹本油脂株式会社の皆さん
会場・主催	蒲郡市生命の海科学館



濃度の違う砂糖水に色を付けて、混ざらないように試験管に流し込んで模様を作りました。参加者は試験管やスポイトを使って理科実験のように作業をすることができました。

FUTURE LAB ～問いのチカラを体感！「なんでだろう？」から広がるわたしの世界～

日時	8月20日(水) 13:00～16:00
対象	大学1・2年生、高校生、高専生
講師	小野 邦彦(株式会社坂ノ途中 代表取締役)、齊藤 弘久(名古屋大学 未来社会創造機構 FUTURE Society Studio 教授)
会場/主催	名古屋大学 豊田講堂シンポジウム/名古屋大学 学術研究・産学官連携推進本部 イノベーション・アントレプレナーシップ推進室



株式会社坂ノ途中 代表取締役 小野邦彦氏による基調講演、おにぎりを食べながら食の背景をひも解くワークショップ等を通し、社会課題の複雑さとインパクト創出に挑む起業家から学びを得るワークショップを開催しました。

繊維のサスティナブルが学べる ハギレで作ろう！布リース

日時	8月21日(木) ①10:30～11:30 ②13:30～14:30
対象	どなたでも
講師	森菊株式会社の皆さん
会場・主催	蒲郡市生命の海科学館



サスティナブルの話聞いた後、発砲スチロールの土台に端切れを差し込んで、オリジナルのリースを作りました。様々な柄の布を使い、カラフルなリースができました。

まるっと、本物。マルホンごまあぶらレッスン！

日時	8月22日(金) ①11:00～12:00 ②14:00～15:00
対象	どなたでも
講師	竹本油脂株式会社の皆さん
会場・主催	蒲郡市生命の海科学館



様々なごま油の違いを知った後、ごまをすったりごま油をしぼる体験をしたりと、ごま油づくりを一通り体験しました。最後にオリジナルのゴマダレを作って、持ち帰りました。

おはなしライブ

日時	8月23日(土) 10:20～10:50
対象	どなたでも
講師	NPO 法人ブックパートナーの皆さん
会場・主催	蒲郡市生命の海科学館



夏を題材にした作品や、おでかけを題材にした作品など、夏休みに合った内容の読み聞かせのイベントでした。当日飛び入りの参加者もあり、楽しく聞くことができました。

レインボーランタンづくり

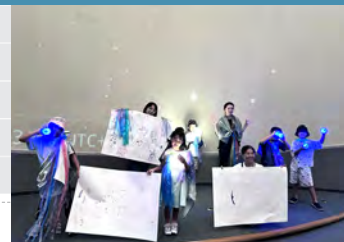
日時	8月23日(土) 11:00～12:00
対象	どなたでも
講師	小川 公子さん・竹内 恵子さん(元蒲郡市保育園長)
会場・主催	蒲郡市生命の海科学館



7月26日(土)と同内容のイベントでした。今回も親子で相談して工夫しながら思い思いのランタンができ、光らせるところまで体験して、イベント終了となりました。

宇宙 × アートワークショップ「自分だけの星をソウゾウしてみよう！」

日時	8月24日(日) 10:00～12:00、13:15～15:15
対象	小学3年生以上(保護者も参加の場合小学1・2年生も参加可能)
講師	案内人: 菅谷 瑞恵(ワークショップファシリテーター・俳優)
会場	大垣市サイトピアセンター コスモドーム
主催/協力	(公財)大垣市文化事業団 / 株式会社ユニティー



プラネタリウムで星空を鑑賞後、参加者は「星」や「生き物」を想像し、絵や言葉、動きで表現。その後、その生き物に変身し、プラネタリウム内で発表しました。宇宙をテーマに参加者同士の交流が深まり、創造力を育む時間となりました。

第120回名大カフェ「空から解き明かす野生動物のナゾ～ドローンとAIの力～」

日時	8月25日(月) 18:00～19:30
対象	どなたでも
講師	井上 湊太(名古屋大学 高等研究院 / 環境学研究科 YLC 特任助教 兼務 大阪大学情報科学研究科 特任助教)
方法	オンライン (Zoom ウェビナー)
主催	名古屋大学学術研究・産学官連携推進本部



新潟の調査地から動物の行動を捉えたドローン調査をリアルタイム配信し、参加者は映像を通してその行動について学びを深めました。迫力ある映像に関心が高まり、その後の研究紹介にも熱心に聞き入りました。

子ども小水力発電所を作ろう！

日時	8月25日(月) ①10:30～11:30 ②13:30～14:30
対象	どなたでも
講師	トヨタ自動車株式会社の皆さん
会場・主催	蒲郡市生命の海科学館



車のモーターを使った手回し発電機で実際に発電体験をし、その後小さな水力発電機を組み立てて水力発電の体験をした。参加者は実際に体験できてよかったと話していました。

宝石をさがそう！～入門編～

日時	8月26日(火) ①10:00～11:00 ②13:30～14:30
対象	どなたでも
講師	金沢専門嘱託員
会場・主催	蒲郡市生命の海科学館



箱の中に入っている小石の中からガーネットを探すイベントでした。夢中になってガーネットを探したり、顕微鏡の使って観察をしたりする様子が見られました。

見えないものを見てみよう！

日時	8月27日(水) ①10:30～11:00 ②11:30～12:00 ③13:30～14:00 ④14:30～15:00
対象	どなたでも
講師	オザワ科学株式会社の皆さん
会場・主催	蒲郡市生命の海科学館



電子顕微鏡とサーモグラフィーを使って様々なものを観察しました。電子顕微鏡は実際に参加者の目の前で操作を行い、ミクロの世界でバイオメティクスについて学びました。

KagaQ. 水曜夜の話せる物理学「乱流！」

日時	8月27日(水) 22:00～23:00
対象	一般
講師	新居 舜氏 (Ph.D.) 名古屋大学素粒子宇宙起源研究所 博士研究員 (PD)
方法 / 主催	オンライン (Zoom ミーティング) / KagaQ.



前回の気象に関わる気流、乱流のモデルから発展して、今回は流体力学と乱流について生成 AI を利用して学びました。

地球のかけらでアートしよう～岩絵の具の世界～

日時	8月28日(木) ①10:30～11:30 ②13:30～14:30
対象	小学5年生以上推奨
講師	古川 クミさん (日本画家)、金沢嘱託専門員
会場・主催	蒲郡市生命の海科学館



石を割って宝石を取り出し、岩絵の具を作る体験をした後は、岩絵の具を使って絵を描きました。岩絵の具を作るところからやるとは思わなかったという声もあり、好評でした。

夏はコレ、水遊び

日時	8月29日(金) 10:30～11:30
対象	どなたでも
講師	見神 元義さん (おもしろ科学キャラバン隊)
会場・主催	蒲郡市生命の海科学館



水の浮力や表面張力などを利用した実験のイベントでした。コップの水に紙で蓋をしてひっくり返す表面張力の実験など、楽しい体験の時間もあり、大変盛り上がりしました。

ギアを学んでアイシンベーゴマをつくろう！

日時	8月30日(土) ①10:30～11:30 ②13:00～14:00
対象	どなたでも
講師	株式会社アイシンの皆さん
会場・主催	蒲郡市生命の海科学館

ギアについて学んだあとは、実際にギアを使っているオリジナルのベーゴマを作りました。作ったあとは遊ぶ場所も設けており、夢中になって遊ぶ様子が見られました。

**天野浩先生特別講演会～あいち・なごやノーベル賞受賞者記念室～**

日時	8月30日(土) 14:00～15:40
対象	どなたでも(内容は小学校高学年以上を想定)
講師	天野浩(名古屋大学 教授)
会場/主催	名古屋市科学館生命館地下2階/愛知県

あいち・なごやノーベル受賞者記念室で名古屋大学の天野浩先生の特別講演会を開催しました。青色LED開発秘話や研究の魅力を、ユーモアを交え分かりやすく解説していただき、大変好評の講演会となりました。

**カブトムシ・クワガタを作ろう**

日時	8月31日(日) ①10:30～12:00(ヘラクレス)②13:30～15:00(ノコギリ)
対象	どなたでも
講師	岡本清さんほか(幹の家)
会場・主催	蒲郡市生命の海科学館

7月21日(月)、8月3日(土)と同内容のイベントでした。今回も親子で協力しながら、それぞれのパーツを切ったり取り付けたりして、順調に完成させていました。



3-2. 展覧会

自動車開発の歴史と未来 第4回企画展「移動を快適にする技術ーおもてなしのクルマづくりー」

会期	3月28日(金)～8月31日(日)
対象	どなたでも見学可能だが、対象は小5から大人まで
会場	トヨタ産業技術記念館 自動車館 1階
主催	トヨタ産業技術記念館

移動中を快適にする為の技術や装備の変遷を紹介。体験展示を増やし楽しみながら学んでいただけるものとした。他にも参加型のイラストコーナーやフォトスポットなど、子供だけでなく国内外の大人達にも大変喜んでいただいた。



企画展「百鬼騒乱～災いと妖怪伝承～」

会期	5月20日(火)～8月31日(日)
対象	どなたでも
会場	名古屋市港防災センター
主催	名古屋市港防災センター

災害のメカニズムや過去の災害から得られる教訓、災害伝承について「妖怪」を介して説明し紹介。妖怪というテーマだったので、大人だけでなく子どもたちにも興味をもってもらえる展示となりました。



蒲郡市生命の海科学館 企画展「モササウルス～白亜紀末の海の覇者～」

会期	5月31日(土)～9月15日(月・祝)
対象	どなたでも
会場	蒲郡市生命の海科学館 3F 展示室
主催	蒲郡市生命の海科学館

映画の効果もあり、子どもから大人まで人気の高いモササウルスをテーマにした展示は夏休み期間中特に盛り上がりを見せていました。本物の顎の化石や歯の化石を見て大きさに驚く方が多く見受けられました。



2025年度 特別企画展「エイリアンプラント・バスターズ 侵略的外来植物対策展」

会期	7月11日(金)～8月31日(日)
対象	どなたでも
会場	豊橋市自然史博物館 特別企画展示室
主催	豊橋市自然史博物館

侵略的外来植物のミズヒマワリとヒガタアシなど、次々と侵入する外来植物とそれらに対応する駆除機械群、そして人々の技術について紹介しました。



特別展「海とサルの交わる場所」

会期	7月19日(土)～11月30日(日)
対象	どなたでも
会場	日本モンキーセンター ビジターセンター特別展示室
主催	日本モンキーセンター
特別協力	船の科学館「海の学びミュージアムサポート」

霊長類と海との関わりをテーマに、「海とニホンザル」「海と世界のサル」「海を渡った？霊長類たち」「人類進化と海」の4部構成で特別展を開催した。関連イベントとして、ココリコ田中さんのスペシャルトークのほか、19回のトークイベントを実施しました。



三重の実物図鑑 特集展示 戦争と三重

会期	7月19日(土)～8月24日(日)
対象	どなたでも
会場・主催	三重県総合博物館

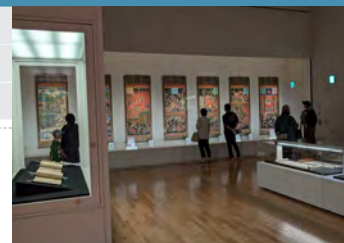


戦後80年事業の一環として、当館が収蔵する戦争関連資料の中から、雲井コレクションを中心に、出征する兵士と、銃後と言われた国民生活の当時の様子がわかる資料を紹介しました。

第40回企画展「地獄へようこそ 鬼と亡者と閻魔の世界」

会期	7月26日(土)～9月23日(火・祝)
対象	どなたでも
会場・主催	三重県総合博物館

「地獄」をテーマに、恐ろしい場面が描かれた「往生要集図」等の絵画や、地藏菩薩や阿弥陀如来といった仏像等、地獄など死後の世界が表現された文化財を紹介し、夏休みの家族連れで賑わいました。



4. あいちサイエンスフェスティバル 2025 イベント報告

4-1. @イオンモールナゴヤドーム前「集まれ！未来の科学者たち」

あいちサイエンスフェスティバル 2025

参加無料！申込不要！
当日会場にお越しください

工作
動く!? 回る!? かんたんモーター作り

工作
「宇宙人のたまご」を作ってみよう

出張展示
名古屋大学 COI-NEXT
変環共創拠点

名古屋大学

日時	10月5日(日) 10:00～16:00
会場	イオンモールナゴヤドーム前(サウスコート)
主催/共催	名古屋大学/愛知県
協力	あいちサイエンス・コミュニケーション・ネットワーク

工作：「宇宙人のたまご」を作ってみよう

時間	10:00～12:30
対象	どなたでも
講師	サイエンスワールド(岐阜県先端科学技術体験センター)

アルミ箔とビー玉で「宇宙人のたまご」を作りました。上下に何度も振ったプラスチックカップから取り出した「宇宙人のたまご」のピクピク怪しい動きに、親子でびっくり。笑顔で持ち帰る子どもたちが印象的でした。



工作：動く!? 回る!? かんたんモーター作り

時間	13:00～16:00
対象	どなたでも
講師	中部大学 科学物理実験会

磁石と乾電池とアルミ線で「ファラデーモーター」を作り、電気の力を動力に変える「モーター」の仕組みを教わりました。アルミ線が電池の上でくるくる回る様子に、子どももおとなも興味津々の様子でした。



出張展示：名古屋大学 COI-NEXT 「変環共創拠点」

時間	10:00～16:00
対象	どなたでも
講師	名古屋大学 COI-NEXT 変環共創拠点

「変環トレーラーハウス」のプロジェクションマッピング模型を展示解説しました。省エネや循環型社会について買い物客との会話も弾み、ショッピングモールで研究を身近に感じてもらう良い機会となりました。



4-2. @名古屋大学 Common Nexus (ComoNe)

日時	11月15日(土) 12:00~17:00
会場	東海国立大学機構 Common Nexus (ComoNe)
主催/共催	名古屋大学 / 愛知県
協力	あいちサイエンス・コミュニケーション・ネットワーク

液体窒素の実験ショー

時間	①12:15~13:00 ②13:45~14:30
対象	どなたでも
講師	サイエンスワールド (岐阜県先端科学技術体験センター)
会場	ComoNe 大階段

サイエンスワールド館長による液体窒素実験ショーを、ComoNe 大階段で開催しました。不思議な世界に何度も歓声が上がリ、ショーの最後には液体窒素で凍った葉っぱを砕く体験も参加者全員で楽しみました。



"かがく"と"ものづくり"の絵本広場

時間	12:00~17:00
読み聞かせ	①13:00~13:30 ②14:15~14:45 ③15:30~16:00
対象	どなたでも
講師	名古屋市鶴舞中央図書館 司書さん
会場	ComoNe KOAGARI

靴を脱いでくつろぎながら、「かがく」や「ものづくり」の絵本に親しみ、大きな本や紙芝居を使った読み聞かせを大人も子どもも一緒に楽しみました。



サイエンストーク「わたしたちの間に居るAI・ロボット、AI・ロボットの間に居るわたしたち」

時間	13:15~15:45
対象	どなたでも
講師	神崎 宣次 (南山大学国際教養学部 教授)、高橋 英之 (追手門学院大学 理工学部 准教授)、太田 智美 (滋賀大学 データサイエンス学部 講師)、大澤 博隆 (慶應義塾大学 理工学部 准教授)、久木田 水生 (名古屋大学 大学院情報学研究科 准教授)
会場	ComoNe LOUNGE1

「AI・ロボットとわたしたちはいかに共生できるのか」について、神崎先生(南山大学)の進行のもと、気鋭の研究者4名と語り合うリレートーク形式で行われました。



サイエンストーク「拡張型心筋症の治験最前線：オーダーメイド心臓ネット治療はどこまで進んだのか」

時間	16:00～17:00
対象	どなたでも
講師	秋田 利明（名古屋大学医学部附属病院心臓外科 特任教授）
会場	ComoNe SINTOKOGIO SAND THEATER

心臓の難病治療に用いる「テラーメイド心臓ネット」について、実際の治験がどこまで進んでいるのかを紹介。最先端の医療技術に関する内容が共有され、会場では活発な意見交換が行われました。



サイエンストーク「未来の“移動”はどう変わる？～モビリティサービス・自動運転の最前線！～」

時間	14:30～17:00
対象	どなたでも
講師	森川 高行（名古屋大学 未来社会創造機構 特任教授）、金森 亮（名古屋大学 未来社会創造機構 特任教授）、赤木 康宏（名古屋大学 未来社会創造機構 特任教授）、早内 玄（名古屋大学 未来社会創造機構 特任助教）、外山 友里絵（名古屋大学 未来社会創造機構 特任助教）
会場	ComoNe LOAM HALL

名古屋大学を中心に未来の移動に挑む COI-NEXT マイモビリティ拠点のイベントとして、プロジェクト紹介と5名のパネルトークで移動の可能性を議論。パーソナルモビリティやボードゲーム展示もあり、多角的に移動を考える場となりました。



実証実験「変環トレーラーハウス」のご紹介

時間	12:00～17:00
対象	どなたでも
講師	名古屋大学 COI-NEXT 「変環共創拠点」
会場	ComoNe LOAM HALL

「変環トレーラーハウス」のプロジェクトマッピング模型を展示解説しました。ノーベル化学賞授賞を受けて MOF の展示などを追加し、変環共創拠点の技術と社会応用について理解を深めました。



4-3. @豊橋総合動植物公園（のんほいパーク） ひだまり交流館

トークセッション「いのちの記録：飼育動物が残す科学への贈りもの」



日時	11月29日（土）10:00～11:30
会場	豊橋総合動植物公園（のんほいパーク）ひだまり交流館
対象	どなたでも
講師	大池辰也（元南知多ビーチランド 獣医師）、木谷良平（豊橋総合動植物公園 獣医師）、安井謙介（豊橋市自然史博物館 学芸専門員）
主催	豊橋市自然史博物館、名古屋大学

動物園や水族館等で命を終えた動物が解剖され貴重な資料として遺される過程や、動物園と博物館が連携する豊橋総合動植物公園の先進的な取組みのお話を伺いました。講演後には標本を手に講師との交流も楽しみました。

4-4. @名古屋市科学館「2025年ノーベル賞からみる最新研究講演会」

特別企画!!
テーマ・講師
決定

2025年
ノーベル賞
からみる
最新研究講演会

会場
名古屋市科学館
生命館地下2階
サイエンスホール

12.7 13:30-16:30

生理学・医学賞
演題 免疫の光と影
講師 赤塚 美樹 特任教授
(名古屋大学 大学院医学系研究科 附属医学教育研究
附属医学教育研究センター)

物理学賞
演題 すり抜ける渦 -ノーベル物理学賞に見る量子の奇妙なふるまいと未来社会-
講師 藤巻 朗 特任教授 (名古屋大学 未来社会創造機構
量子化学イノベーション研究所)

化学賞
演題 MOFとは? -その魅力と可能性-
講師 土方 優 特任准教授
(名古屋大学 未来社会創造機構
脱炭素社会創造センター)

対象 どなたでも (小学生以上を想定) 定員 200名 参加費 無料 (ただし、科学館への入館には所定の観覧料が必要です) 申込 要事前申込 先着順

日時	12月7日(日) 13:30 ~ 16:30
会場	名古屋市科学館 生命館地下2階サイエンスホール
対象	どなたでも (内容は中学生以上を想定)
主催	愛知県、名古屋市、名古屋大学

生理学・医学賞：演題「免疫の光と影」

時間	13:35 ~ 14:25
講師	赤塚 美樹 (名古屋大学 大学院医学系研究科 附属医学教育研究支援センター 特任教授)

2025年ノーベル生理学・医学賞の紹介を通じて免疫の二面性を紹介。生命科学の未来と新たな医療の可能性に希望が広がる内容で、会場では活発な質疑応答も交わされました。



物理学賞：演題「すり抜ける渦 -ノーベル物理学賞に見る量子の奇妙なふるまいと未来社会-」

時間	14:35 ~ 15:25
講師	藤巻 朗 (名古屋大学 未来社会創造機構 量子化学イノベーション研究所 特任教授)

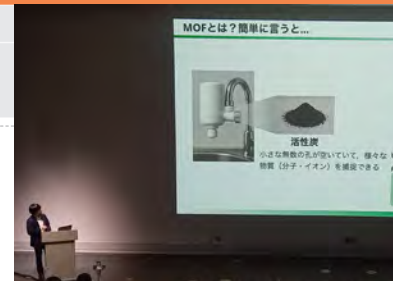
2025年ノーベル物理学賞の解説と最新研究を紹介。量子計算機の基盤となる量子の不思議な挙動への理解を深めつつ、生活を一変させるかもしれない未来に思いを馳せる講演会となりました。



化学賞：演題「MOFとは? -その魅力と可能性-」

時間	15:35 ~ 16:25
講師	土方 優 (名古屋大学 未来社会創造機構 脱炭素社会創造センター 特任准教授)

2025年ノーベル化学賞の解説と最新研究を紹介。吸着剤として優れているMOFについて学びを深め、今後の研究や社会への応用にも期待が膨らむ講演会となりました。



謝 辞

あいちサイエンスフェスティバル 15 年目も無事終了しました。あいちサイエンス・コミュニケーション・ネットワークの各機関の日々の取り組みに敬意を表すとともに、フェスティバルにご協力いただきましたことに、深く感謝を申し上げます。

今年度から秋のフェスティバルを大きくリニューアルしました。事務局にとってはリソース集中や夏休みフェスティバルとの差別化面でメリットがありましたが、ネットワーク機関にとってのメリットや市民への訴求力の面では課題が残りました。これからも、より意義のあるフェスティバルを目指し、ネットワーク機関と共に、協力や参加いただいている地域の方々や企業と共に科学とものづくりを楽しむ文化を育んでいきたいと思いをします。

今後とも、皆様のご協力・ご指導を賜りますよう、お願い申し上げます。

名古屋大学 学術研究・産学官連携推進本部
あいちサイエンス・コミュニケーション・ネットワーク事務局一同

あいちサイエンスフェスティバル 2025 実施報告書

発行年月： 2026年2月

発行・編集： 名古屋大学 学術研究・産学官連携推進本部 企画・プロジェクト推進部門
情報発信ユニット 成 玖美、丸山 恵、坪井 知恵、山下 容子

お問い合わせ先：

〒464-8601 名古屋市千種区不老町 NIC311

名古屋大学 学術研究・産学官連携推進本部 企画・プロジェクト推進部門 情報発信ユニット
あいちサイエンス・コミュニケーション・ネットワーク事務局

e-mail asf@t.mail.nagoya-u.ac.jp

URL <https://aichi-science.jp/> (あいちサイエンス・コミュニケーション・ネットワーク HP)
<https://www.aip.nagoya-u.ac.jp/> (名古屋大学学術研究・産学官連携推進本部 HP)

TEL 052-747-6527 **FAX** 052-747-6796

あいちサイエンス・コミュニケーション・ネットワーク参加機関

